

社会司牧通信



202506

★印はカトリック関連

平和の使徒推進本部 正義と平和推進デスクでは、教会が社会へ発信しているメッセージや社会の中で活動する団体の情報をお知らせします。社会へのチャレンジの第一歩として、積極的にご参加ください。

【第267代 教皇レオ 14 世 特集】



コンクラーベについて5月7日から始まったコンクラーベ4回目の投票で、アメリカとペルーの2つの国籍をもつ、バート・フランシス・プレボスト（英: Robert Francis Prevost）枢機卿が選ばれました。

映画「教皇選挙」の影響もあってか、信徒数が日本の総人口のわずか0.4%の教皇を決めるコンクラーベを日本のマスコミが取り上げたことは、社会的に影響のある教皇の働きを評価しているものと思われます。今後の教皇レオ14世のメッセージに注目したいと思います。



★新教皇レオ十四世の最初の祝福 | カトリック中央協議会

★教皇レオ十四世の紋章とモットーの説明 | カトリック中央協議会



2008 年長崎にて



★その他詳細は、カトリックジャパンニュースで取り上げられています。

新教皇選出 | カトリックジャパンニュース

今回は前田枢機卿様・菊池枢機卿様 2名の日本人枢機卿様が、コンクラーベに参加されました。

★「ラウダート・シ」公布10周年企画

「ラウダート・シ」デスク



**気候変動対策
アクション**

宇宙万物の巡りである神よ、あなたはお通りになったすべてのものを
ご自分の居しで包んでください。わたしたちが備わっている地球と、
この世界で見捨てられ、忘れ去られた人々の叫びに気づくこと
ができるよう、一人ひとりの心を照らしてください。
「すべてのいのちを守るためのキリスト者の祈り」より

6/21 SAT 夏至のキャンドルナイト

電気・テレビを消し、ろうそくを灯します。
世界に思いを馳せたり、祈ったりします。
写真やビデオにとり、SNSに#付きで発信
します。例) #キャンドルナイト、#気候変動

お勧め映画

「The Letter」- A Message for Our Earth

【監督】ニコラス・ブラウン 【公開】2022年10月4日
【制作】Off the Fence, Laudato Si' Movement (82分)
【内容】教皇フランシスコが、環境危機について対話
するために様々な民族・宗教の人々に手紙を送り、パチ
カンへ行く。気候危機にある各国の状況やアジアン
連邦の様子を録画したドキュメンタリー。【無料】

主催：広島教区 平和の使徒推進本部
「ラウダート・シ」デスク
問合せ：E-mail: info@social-desk.net
https://youtu.be/13EBHbH17Y ←映画 ↑

ワークキャンプ

目指せ！サステナブルライフ

持続可能な生活様式へのシフトが求められている現代社会において、なか
か変えられない自分のスタイル、日常から少し離れて、新しい雰囲気の中で、
自然とのふれあいを通じて、エコロジカルな感性を学んでみませんか。

① 同僚仲間 中井 菜穂 (イエズス会)
② テキスト「エコロジーに向かう心
の豊かな旅」エリック・シャ
ムス(1998年) 2024年
③ 参加費 13,000円(学生割引あり)
④ 持ち物 「ラウダート・シ」・筆記具
作業着・エプロン・洗面用具・寝具等

7/4 金 15:00 ~ 7/6 日 15:00

最集合場 関ヶ原 山口県下関市山崎5-3-25
ロクスひよりやま / 山下駅より徒歩20分

開催地 山崎5-3-25
ロクスひよりやま / 山下駅より徒歩20分

お問合せ
広島教区 平和の使徒推進本部
「ラウダート・シ」デスク
E-mail: info@social-desk.net
☎080-7113-3756(わたり) 受付時間
https://forms.gle/10t0t0t0t0t0t0t0

① 6/21 夏至 キャンドルナイト
+映画「The Letter」の視聴をお勧めしております。環境危機を訴えた回
勃「ラウダート・シ」が、2015年
に公布されてから10年たった今、ど
れほどに世界の状況が変化しているで
しょうか？

改めて、前教皇フランシスコのメッ
セージに耳を傾けてください。

#キャンドルナイト、#気候変動

②ロクスひよりやま de ワークキャ
ンプ 参加者 募集中！

締切：6月17日(火)

『マコはハルモニア・ムンディにのって踊る』(1)

ロクスひよりやま キャプテン 中井 淳 SJ
(旧下関労働教育センター イエズス会神父)



「ねえ、マコちゃん、それってその狐があるメッセージを持ってきたんじゃないかな」とエミリさんが言う。エミリさんとマコはまだ知り合って間もない。でも、まるで昔から知っているかのように感じるこののできる友であり、まだマコが知らない神秘の世界へとつれていってくれる道案内人のような人である。エミリさんのまわりには不思議に鳥が集まってくるという話から、マコは少し前に北海道に行った時の体験をわかちあった。夕食後にコンビニに行こうと札幌市内の宿舎を出て歩いていると、暗がりから狐が現れて、マコを警戒する様子もなく近づいてきたのだ。「かわいい！キツネさんだ」と思いながら、しばらくその様子をひととおり眺めて、「じゃあね」とコンビニへ向かった。その帰り道、狐はもういなくなったかと思って歩いていると、いきなりグイと後ろに引っ張られた。振り返ると、パンや牛乳の入った手提げ袋をあの手で抱えている。「わあ」と驚くと、狐は立ち去っていった。そんな話をエミリさんにしたのである。

「マコちゃんが気づかないから、アテンション・プリーズ！ってその狐さんはマコちゃんを引っ張ったんじゃないかな。」そして、エミリさんは、狐が宿しているエネルギーについて、狐がもたらしてくれるメッセージについて話をしてくれたのだ。

話が一段落し、腰を下ろしていた芝生から立ち上がり、東京湾の見える丘をゆっくりと下ってゆく道、マコが出会った大きな木の話をつらねてくれた。エミリさんは「マコちゃん、今マコちゃんがその話をしてくれている時に、マコちゃんの後ろで蝶々が舞っていたのよ。蝶々は『変容』のシンボルなんだよ。この蝶々もきっとマコちゃんに何かを告げてくれているんだね。」現実の世界の割れ目から目に見えない霊的な世界が繋がっている。生きとし生けるものは、その霊的なメッセージを私たちに告げてくれているのだ、そんな思いがマコの心を満たしていった。

そんなエミリさんとの時間を思い出しながらマコの大好きな西の街に戻ってきた。マコたちが作った、海峡を見下ろす畑には、少し前に植えたとうもろこしの種が芽を出して天に向かって伸びている。ネイティブ・アメリカンの人々にとって、とうもろこしは、自然と人間は支えあわねば生きていけないということの象徴なのだという。「自然と共に生きていく土の道を選んでいけますように」と祈りながら撒いた種が成長していることが嬉しかった。

ベランダから星空を眺める。マコが子どものときに先生から聞いた話を思い出す。古代ギリシャの哲学者が語った話らしい。星のひとつひとつが天空を動きながら音を奏でることで、それは大宇宙の壮大なる交響曲になっているのだという。でも、その音はとても大きい音なので、人間の耳には聞こえないようにできている。その音楽は“ハルモニア・ムンディ（世界のハーモニー）”と呼ばれているのだという。エミリさんがすすめてくれた本を開くとある一節が目にとまった。「聖イグナチオは星々の音を聞けるようによく耳を澄ますことの大切さを語った。。。」「へえ。まるでエミリさんは、私が好きな聖人を知っているみたい。毎日に起こる不思議な出来事と出会いを思い巡らしながら、暗がりにも光を注ぎ入れる星々が輝く夜空に耳を澄ませてみる。この天空が奏でる音楽が、マコのからだいっぱい広げた耳に聴こえてくるような気がした。」

(つづく)

★カトリック広島教区 ハラスメント相談窓口 ★
広島教区人権擁護デスク

受付時間 木曜日（祝日を除く）9:00～16:00 電話番号 080-9795-3676

メール: desk-hiroshima@catholic.hiroshima.jp

H・SocialH・Social***H・Social***H・Social***H・Social***H・Social***

『ともに歩むあたたかさのある教会をめざそう～あたたかさの源泉に立ち帰る（典礼活動）』

発行 カトリック広島教区 平和の使徒推進本部 正義と平和推進デスク

TEL: 082-221-6613 FAX: 082-221-6019

ホームページ <https://www.social-desk.net/> E-Mail info@social-desk.net